

「出前授業」

春日出中学校文化祭において、生徒、保護者、地域等が、広く環境意識向上の気付きを持つための機会として、啓発活動を行う。また、此花区の「このはな環境創造プロジェクト」のエネルギーをテーマとした学習会、体験会が開催されました。

なにわエコ会議を通して依頼があり、OECA からは、「水質（ペーパークロマト）実験」と「手回し発電機 10 秒間回して、プラレール何周走るかな？」で参加しました。

各学年のクラスごとに体験していただきました。

「水質実験」……

ペーパークロマトグラフ実験で水の性質を学んでから、活性炭を通して水をろ過する実験をクラス代表者に実験してもらいました。

ペーパークロマトグラフ実験では、だんだん色が分かれていく毛管現象を見て、「すごい」と感心して、水をろ過する実験では、活性炭を通して出てきた透明の水を見て「なるほど」と納得していました。また、活性炭の値段を聞いて「高い」と驚いていました。

蛇口をひねると当たり前のように水が出てきます。でも、家庭で使える状態にするためにはお金も時間も手間もかかります。

今回、活性炭でろ過しただけの水は飲めません。この実験を通して水の大切さを理解して、使っていただきたいと思います。

「手回し発電機 10 秒間回して、プラレール何周走るかな？」……

皆さん一生懸命に手回し発電器を回して、電車が走ると歓声が上がり、「頑張れ」などと応援していました。プラレールは最高十周走りました。

自分で電気を作る大変さを感じて、「電気の大切さ」を解ってもらえたかな？と思います。



手回し発電の実験



水質実験の様子